

受験生に魅力を伝える！

長岡造形大学視覚デザイン学科の Web サイトを作ろう！

質問に答えていくと、コンセプトが固まる不思議な企画書

学籍番号

213095

氏名

濱田知佳

どんな受験生？（全般、近県、遠いところ、浪人生、〇〇をしたい人、〇〇な人、など）

進学先を一般の大学か美大、どちらにしようか迷っている高校生

その受験生はどんな情報がほしい？また、公式サイトで不足している情報はなに？

どんな美大があって、どんな対策をしたらいいか
受験生は公式サイトからの情報だけでなく、学生の本音などを知りたいと思っている
と思う。

長岡造形大視覚デザイン学科にはどんな魅力がある？（授業、設備、就職、先輩、先生、など）

デッサンなどがあまりできなくても入りやすかったりする、比較的初心者に優しい学校
学費がとても安い

それらをどうやって伝える？（インタビュー、読み物としての記事、写真、動画、など）

読み物としての記事にする
☆実際に造形大学に通っている学生が書いた記事としてアピールする
記事の内容も学校生活が見えるようなものにする

受験生はどんなタイミングで見るの？(大学選び、出願前、テスト前、など)

大学選び

受験生はどんな目的で見るの？(他大学との比較、志望校選び、受験対策、気持ちを高める、など)

- ・ 志望校選び
- ・ 在校生の生の声をききたい

サイトを通じて受験生はどうなる？(問い合わせ、受験候補になる、受験する、気持ちが高まる、など)

- ・ 学生の正直な声を聞けるので、良くも悪くも長岡造形大学に対して興味を持てる
- ・ 大学への関心

どんな雰囲気なサイトになりますか？(視覚的なねらい)

造形大学らしいというよりは、個人ブログやネット記事のような雰囲気のサイト

その他

一応美大生なので絵が描けることをアピールできればと思い、トップページにイラストを載せました

サイトのコンセプト(ねらい)を一文で言うと？

造形大生によって運営されたブログを通して長岡造形大生がどんな生活を送っているのかを知ることができる。

ラフとかツリーとかサムネイルとか、全体像を想像できる具体的なもの。



#ぞーけいたいけんきとは

とある長岡造形大学生が
普段の生活や造形大学の
入試などについて赤裸々に
書いたブログ記事である。

日常生活

大学入試

ME

趣味

ME

長岡造形大学 2年
濱田知佳

パッケージデザイナーになることを夢見ている。
食べることが大好きで、趣味は料理。



新着記事

2022.12.09 # 大学入試

【受験体験記】私が高校生の時にした受験対策と受験までの道のり

#ぞーけいたいけんき

【受験体験記】私が高校生の時にした受験対策と受験までの道のり

2022.12.09



Twitter

Facebook

LINE

--目次--

- 1 美大について
 - 1.1 美大に行きたいと思ったきっかけ
 - 1.2 美大ってどんなところ
 - 1.3 学科の選び方
- 2 長岡造形大学について
 - 2.1 長岡造形大学ってどんなところ?
 - 2.2 なぜ長岡造形大学を選んだか
 - 2.3 どんな人に向いているか
 - 2.4 通ってみて思ったこと
- 3 受験対策について
 - 3.1 いつから対策し始めた?
 - 3.2 どうやって勉強するか
- 4 まとめ

--この記事について--

美大受験を考えてる人や、造形大学の受験について知りたい人の参考になればいいなと思って作りました。参考になったら嬉しいです。

1.美大について

1.1 美大に行きたいと思ったきっかけ

私は昔から絵を描いたり、物を作ったりするようなことが好きでそれを活かせるような仕事をできたらと思って進路を考え始めた。

お菓子が昔から大好きだったのもあり、お菓子のパッケージデザインなどに興味があってパッケージデザインの仕事をしたいと思ってグラフィックデザインを学べる学科に決めた。(造形大で言うところの視覚デザイン学科)

入学して感じたんだけど、ちなみに同じ学科でも、みんな同じ感じではなく、イラストレーターになりたい人や、映像に興味がある人など様々だった。

1.2 美大ってどんなところ?

美大と聞くと、芸術系のイメージがある人が多いと思う

#ぞーけいたいけんき

①国公立大学だったから

デザイン系の大学は学費が高い傾向にあって、4年間の学費は平均で600万から800万ほどだそう。一般的な私立文系大学の学費が400万なのに対してかなり高額になることがわかります。

それに対し、**長岡造形大学の学費は4年間で300万です。**他の美術大学よりかなり安い学費でデザインを学べることがとても魅力的でした。

②東京までのアクセスはよいが、地方の大学であること

私の場合は少し特殊なのですが、あまり都会が好きではなかったので住むところは地方が良いと考えていました。

だけど、デザイン系の企業は東京に多いため東京までの行きやすさも大事だと考えていたので、新幹線で東京まで行ける立地の良さに惹かれました。東京行きのシャトルバスを造形大学から手配してくれているので安い金額で通うことができます。

私のように落ち着いた環境で学びたい人には特におすすめできる学校だと思います。

2.3 どんな人に向いているか

①寒さに強い人

毎年たくさん雪が降ります。埋もれるくらい雪が降ります。ここ長岡は新潟でも特に雪が積もる寒い所なので、寒がりさんにはおすすめしません笑笑

②デッサンや色彩構成が苦手な人

長岡造形大学は多少実技に自信がなくても、なんとかなります。一年次にデッサンや色彩構成の授業があるので、基礎が苦手な人でも安心して通いやすいです。

③多少の田舎感に耐えられる人

大学の近くにはショッピングモールがあるので、買い物には困りませんが娯楽施設がないので、友達との遊びは基本カラオケになってしまいます。大学は遊びまくるぞ!!!と考えている人は痛い目をみます

2.4 通ってみて思ったこと

○良かったこと

- ・学費が安いのに質の良い授業を受けられる
- ・学生課の支援が手厚い
- ・地方の企業の良さが分かるようになる

×悪かったこと

- ・雪が嫌になる
- ・自分から調べないと情報が入って来ない(東京の情報など)

3.受験対策について

スクリーンショットです